

ウッドデザイン賞のこれまでとこれから

～木を活かした社会構造への転換に向けて～

一般社団法人日本ウッドデザイン協会

事務局長 高橋 義則 氏 事務局次長 木俣 知大 氏

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値を有する製品および取組、ビジネスモデル等のグット・プラクティスを消費者目線で評価し、表彰する新たな顕彰制度として 2015 年にスタートし、2021 年で第 7 回を迎えました。過去 6 年間の応募数は約 3200 点、受賞数は約 1700 点に上っており、木材産業のみならず、エコプロダクツの分野でも存在感のある賞として認知されています。2021 年までは林野庁の補助事業として実施

されてきましたが、2021 年 11 月に新たな法人「一般社団法人日本ウッドデザイン協会」が設立され、顕彰制度を引き継ぎながら、その活動をさらに広げ、SDGs・カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現、グリーン成長や地域活性化戦略など、公共性の高い活動と市場の活性化を目指した活動が進められています。

3 月の月例研究会では、2015 年のウッドデザイン賞創設時から運営に関わり、新たな法人においても事務局として中心的な役割を担っておられる一般社団法人日本ウッドデザイン協会事務局長の高橋義則氏と事務局次長の木俣知大氏をお招きして、ウッドデザイン賞の 7 年間の歩みと成果、日本ウッドデザイン協会における今後の「ウッドデザイン」の取組の狙いやビジョンについてご講演いただきます。木の良さや価値の発信を通じた新たな価値創造に向けた業界横断型の協働の可能性について議論を深められればと考えております。

多くの皆さまの参加をお待ちしております。



～ 記 ～

□日 時： 2022 年 3 月 10 日（木） 17:30 ～ 19:00（受付開始 17:00）

□会 場： ZOOM ミーティング

※お申込みを頂いた方に、開催日前日を目途に、ZOOM 登録のための
情報をお知らせします。

□主 催： 木材利用システム研究会

□参 加 費： 会員は無料、非会員は 3,000 円

□申込期限： 2022 年 3 月 7 日（月）

□申込方法： 当研究会ホームページ（<https://www.woodforum.jp>）からお申し込み下さい。



お申込み お問合せ先：

木材利用システム研究会 事務局（担当：長坂、幡、知念）

（東京大学アジア生物資源環境研究センター環境材料設計学研究室内）

<https://www.woodforum.jp/>

メール：info@woodforum.jp 電 話：03-5841-7506